



排水管被覆材の防火区画貫通部耐火措置工法部材

# IRLP-V IRLP用耐火テープ 施工手順書

国土交通大臣認定：PS060FL-0921(床) (一財)日本消防設備安全センター評定：KK29-026号(床)(共住)  
 PS060WL-0989(壁) KK30-011号(壁)(共住)  
 PS060WL-0967(中空壁) KK30-006号(中空壁)(共住)

本製品は、耐火遮音カバーIRLP(125、150サイズ)の床、壁貫通時の防火区画貫通部耐火措置工法部材です。

## 注意

- 1.作業時は、作業手袋などを着用してください。
- 2.使用途中のIRLP用耐火テープは品質保持のため、次回使用時まで元の箱に戻して冷暗所で保管してください。
- 3.本製品は室内専用です。屋外で使用される場合は、紫外線・雨水などが当たらないように措置してください。
- 4.IRLP用耐火テープの巻き付け方および、巻き付け位置は必ず守ってください。
- 5.モルタルの埋め戻しは丁寧にいき、埋め戻し部にすき間がないことを確認してください。
- 6.認定・評定において、貫通する構造によりIRLPの被覆長さが異なりますので注意してください。

## 製品仕様

### ■セット内容

IRLP用耐火テープ (40mm×2.0M巻)	1巻
施工手順書 (本書)	1部

### ■切断目安寸法

配管サイズ	目安寸法 (mm)
125A	570
150A	660

適用範囲概要 (詳細は認定書・評定書を確認してください。)

国土交通大臣認定書  
(一財)日本消防設備安全センター評定書



貫通部	貫通区画	厚さ (mm)	開口		占積率 (%)	配管種類	最大配管径	国土交通大臣認定番号	(財)日本消防設備安全センター評定番号
			種類	最大サイズ (mm)					共住区画
床	ALC・RC	100以上	丸	φ240	54.5以下	硬質塩化ビニル管(VP) (JIS K 6741,6742)	150A	PS060FL-0921	KK29-026号
						硬質塩化ビニル管継手 (JIS K 6739)+VP管			
壁	ALC・RC	100以上	丸	φ240	47.3以下	硬質塩化ビニル管(VP) (JIS K 6741,6742)	150A	PS060WL-0989	KK30-011号
	中空壁 (※)	100以上	丸	φ207	76.2以下	硬質塩化ビニル管(VP) (JIS K 6741,6742)	150A	PS060WL-0967	KK30-006号

※貫通部埋め戻し方法:シリコーン系シーリング材

### 1.貫通開口部の設定

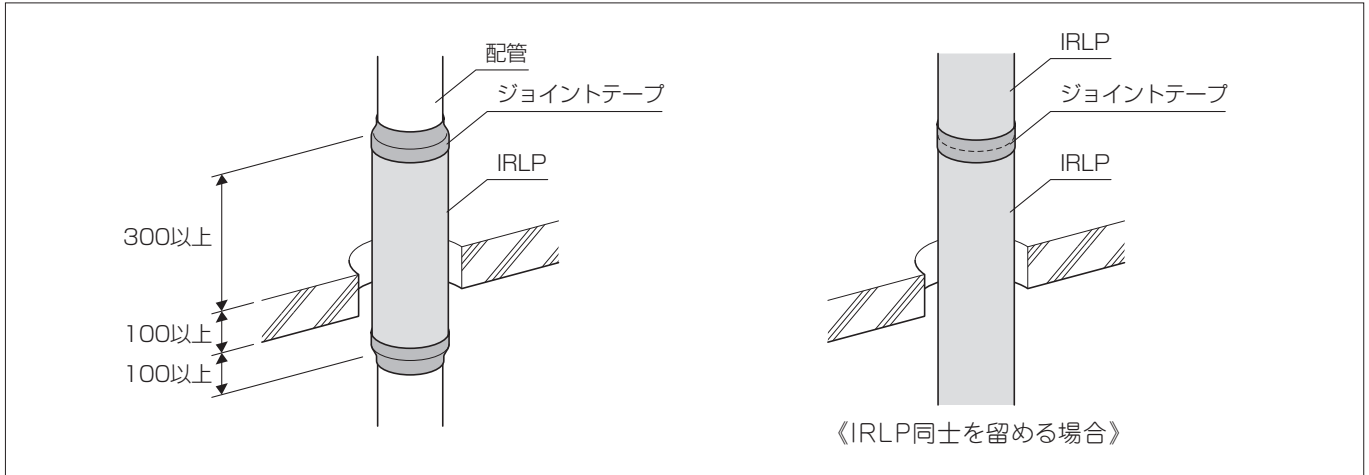
配管サイズおよび占積率を考慮して貫通開口部を設けます。

### 2.配管の設置

配管をIRLPに挿入し、支持・固定します。

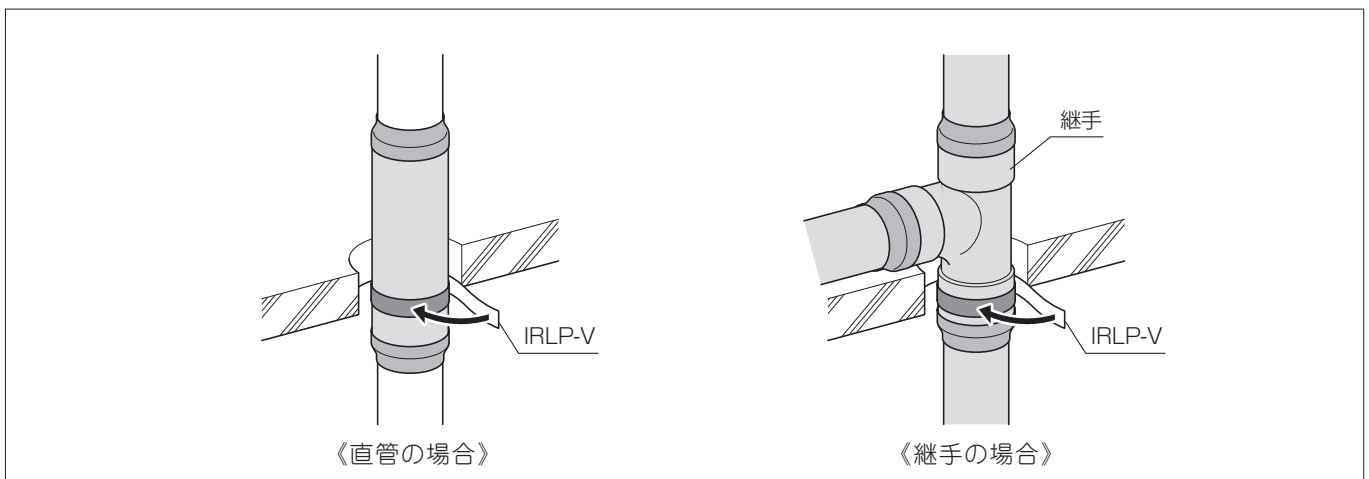
### 3.ジョイントテープ留め

IRLP端部と配管のすき間、もしくはIRLPとIRLPをジョイントテープ留めします。



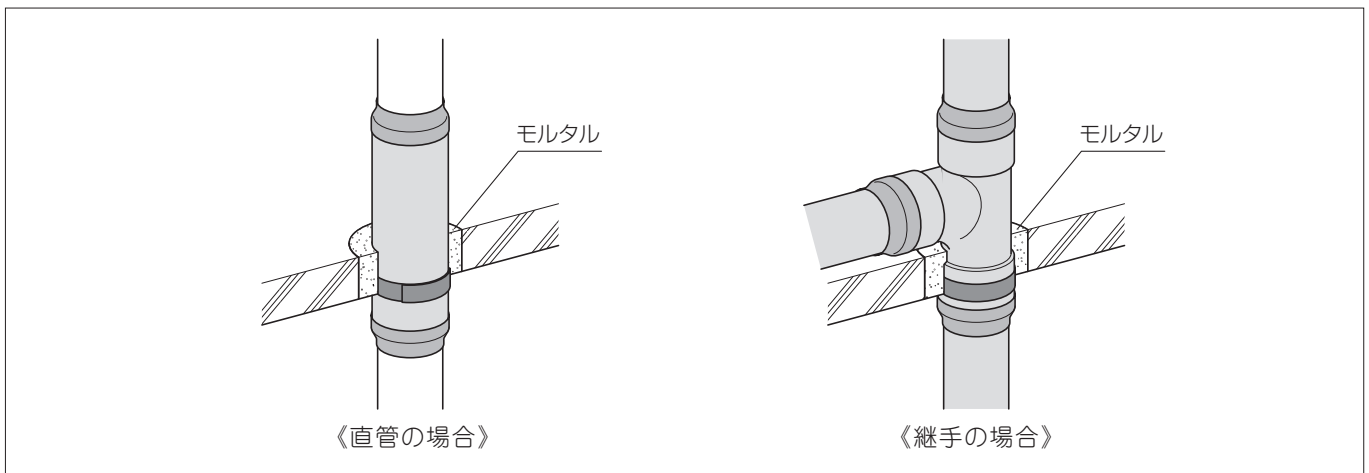
### 4.IRLP用耐火テープ(IRLP-V)の巻き付け

IRLP-VをIRLPに1周以上巻き付け、床下と面一となるように設置します。



### 5.埋め戻し

当て板などをしてモルタルにて埋め戻し、埋め戻し部にすき間がないように仕上げます。



### 1. 貫通開口部の設定

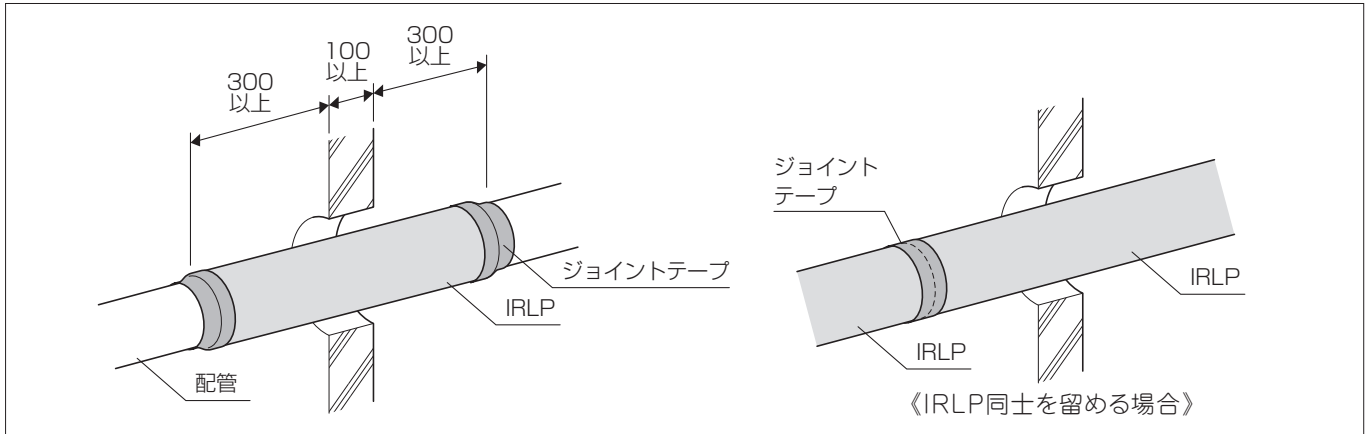
配管サイズおよび占積率を考慮して貫通開口部を設けます。

### 2. 配管の設置

配管をIRLPに挿入し、支持・固定します。

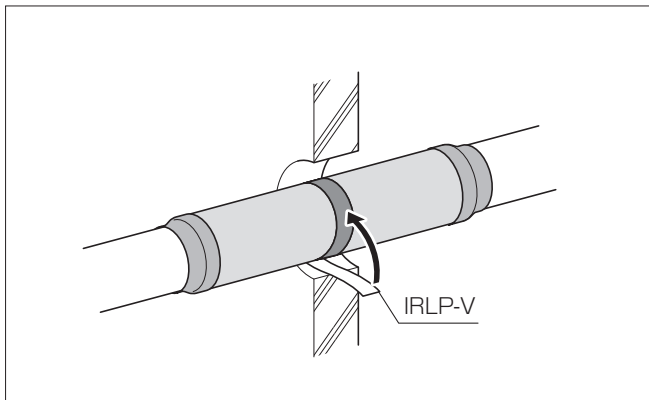
### 3. ジョイントテープ留め

IRLP端部と配管のすき間、もしくはIRLPとIRLPをジョイントテープ留めます。



### 4. IRLP用耐火テープ(IRLP-V)の巻き付け (壁の場合)

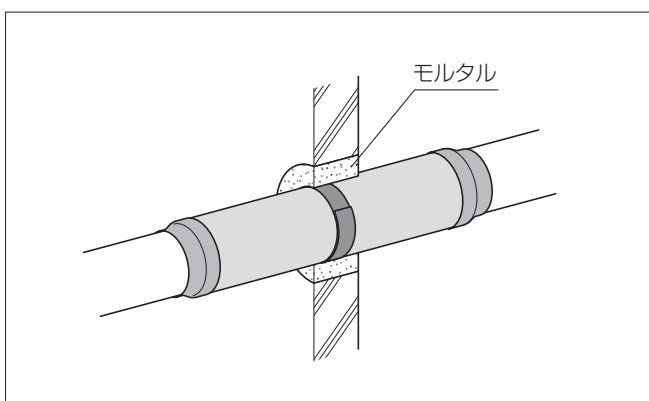
IRLP-VをIRLPに1周以上巻き付け、片側の壁面に面一となるように設置します。



### 5. 埋め戻し

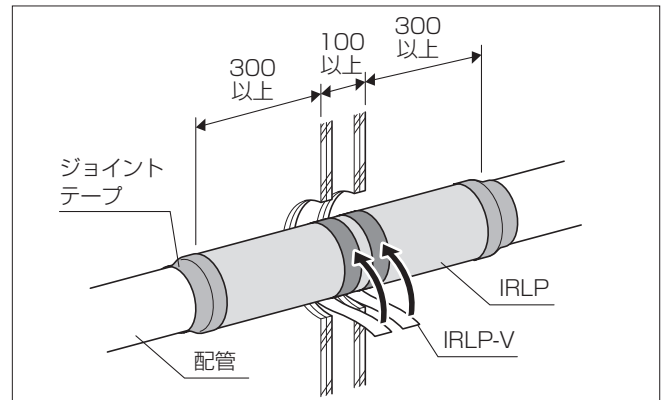
#### (壁の場合)

当て板などをしてモルタルにて埋め戻し、埋め戻し部にすき間がないことを確認して仕上げます。



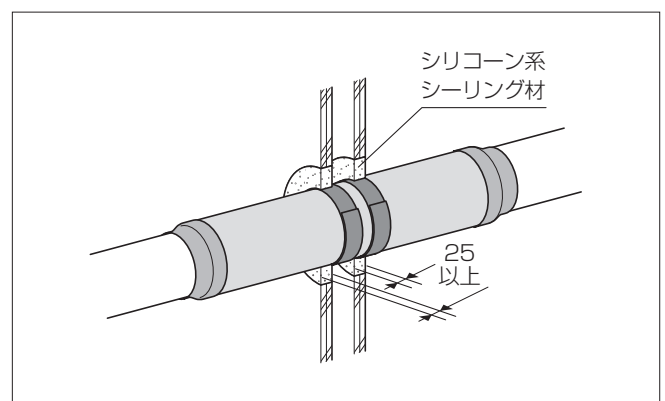
#### (中空壁の場合)

IRLP-VをIRLPに1周以上巻き付け、両側の壁面それぞれに面一となるように設置します。



#### (中空壁の場合)

貫通開口部とIRLP-Vのすき間に壁厚方向25mm以上シリコン系シーリング材で埋め戻し、埋め戻し部にすき間がないことを確認して仕上げます。



# 消防評定一括マーク 請求カード

FAX ( ) -

(注)消防評定一括マークは、共住区画貫通に使用される場合のみご請求願います。

共住区画とは、消防法施行令別表第1(5)口項に規定されている「寄宿舍、下宿または共同住宅」に適用されています。

## ■ 『消防評定一括マーク』について

IRLP用耐火テープを使用した防火区画貫通部措置工法は、平成17年消防庁告示第4号に規定する耐火性能を有することを(一財)日本消防設備安全センターにより確認(性能評定)されています。特定共同住宅等の壁・床(共住区画)でのご使用の際は、必ず性能評定品である旨の表示(評定一括マークまたは評定証票)が必要になりますので、こちらの請求カードに必要な枚数等をご記入の上、弊社までFAXにて送付願います。確認の上、折り返しご請求枚数の「評定一括マーク」をお送りいたします。

(財)日本消防設備安全センター評定: KK29-026号(床)(共住) / KK30-011号(壁)(共住) / KK30-006号(中空壁)(共住)

# IRLP-V IRLP用耐火テープ

※ 上記枠内に下記の最寄の営業所名をご記入の上、FAXにてお送りください。

※ 楷書体でご記入ください。

※ 現場単位でまとめて1枚の消防評定一括マーク請求カードでお送りください。

※ 空欄をすべてご記入ください。

## ▼ 施工内容

現 場 名	
所 在 地	
施 主 名	
建築施工会社名	
設備施工会社名	
IRLP-V ご 購 入 店	TEL ( ) -

## ▼ 共住区画のご確認 (消防評定一括マークは共住区画に使用される場合のみ必要です)

※ 共住区画であればチェックしてください。

## ▼ ご請求枚数

消防(特定共住区画)評定一括マークご請求枚数	KK29-026号(床)(共住)	枚
	KK30-011号(壁)(共住)	枚
	KK30-006号(中空壁)(共住)	枚

(注)評定一括マークは、一つの防火対象物(建築物1棟)に1枚貼付してください。

## ▼ 施工のご確認

取扱説明書に基づき施工完了された事を  
ご確認の上で署名および捺印してください。



印

## ▼ 送付先

貴 社 名			
所 属 部 署	ご 担 当 者 名		
ご 住 所	〒		
T E L	( ) -		

※ 施工現場への送付をご希望の場合は、現場名までご記入ください。

# 因幡電工カンパニー

因幡電機産業株式会社

詳しくはウェブサイトをご覧ください

<https://www.inaba-denke.com/> (最新情報や技術資料など)

<https://www.inaba-denke.com/ja/network> (営業窓口)



INABA DENKO

動画チャンネルはこちら ▶▶



札幌営業所 ☎(011)209-1784(代) FAX(011)209-1789 / 首都圏3課 ☎(03)5437-7155(代) FAX(03)6778-1938 / 近畿2課 ☎(06)4391-1732(代) FAX(06)7664-9104 / 広域2課(東京) ☎(03)5437-7152(代) FAX(03)6778-1935  
 仙台営業所 ☎(022)293-1785(代) FAX(022)293-1802 / 横浜営業所 ☎(045)470-1780(代) FAX(045)470-1798 / 広島営業所 ☎(082)545-1132(代) FAX(082)545-1134 / 東京推進課 ☎(03)5437-7151(代) FAX(03)6778-1934  
 関東営業所 ☎(048)642-1783(代) FAX(048)642-1756 / 名古屋営業所 ☎(052)541-1780(代) FAX(052)541-1791 / 九州1課 ☎(092)283-1751(代) FAX(092)262-1787 / 大阪推進課 ☎(06)4391-1941(代) FAX(06)4391-1920  
 首都圏1課 ☎(03)5437-7153(代) FAX(03)6778-1936 / 金沢営業所 ☎(076)262-1783(代) FAX(076)262-1787 / 九州2課 ☎(092)283-1785(代) FAX(092)262-1787  
 首都圏2課 ☎(03)5437-7154(代) FAX(03)6778-1937 / 近畿1課 ☎(06)4391-1940(代) FAX(06)7664-9103 / 広域1課(大阪) ☎(06)4391-1713(代) FAX(06)7664-9105

※商品に関するお問い合わせは、  
お近くの営業所へお気軽にどうぞ。